

市民意見募集  
平成27年12月15日  
～平成28年1月15日

# 千葉駅周辺の活性化グランドデザイン (素案)

平成27年12月

千葉市

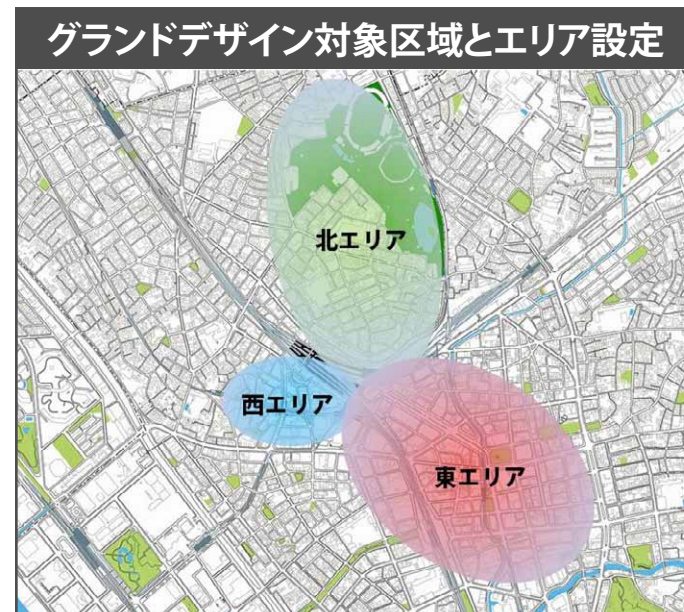
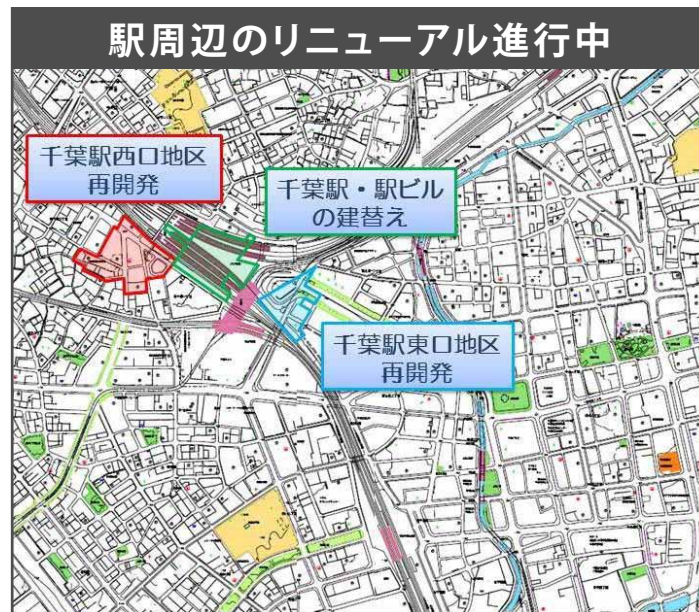
# 千葉駅周辺の活性化グランドデザイン(素案)

## ■ はじめに

近年、千葉都心では、建築物の建替えが進まず、まちが大きな変化をしていないことから、千葉駅周辺の求心力の低下が懸念されていました。しかし、J R千葉駅の駅舎・駅ビルの建替え、千葉駅西口地区及び千葉駅東口地区で実施・計画されている再開発事業など、駅周辺でリニューアルの動きが出てきていることから、これを契機と捉え、まち全体のリニューアルによって魅力を高めていく必要があると考えています。そのためには、千葉都心全体の将来像や取組みの方向性を明確にする必要があるとして「千葉駅周辺の活性化グランドデザイン」を作成することとしました。

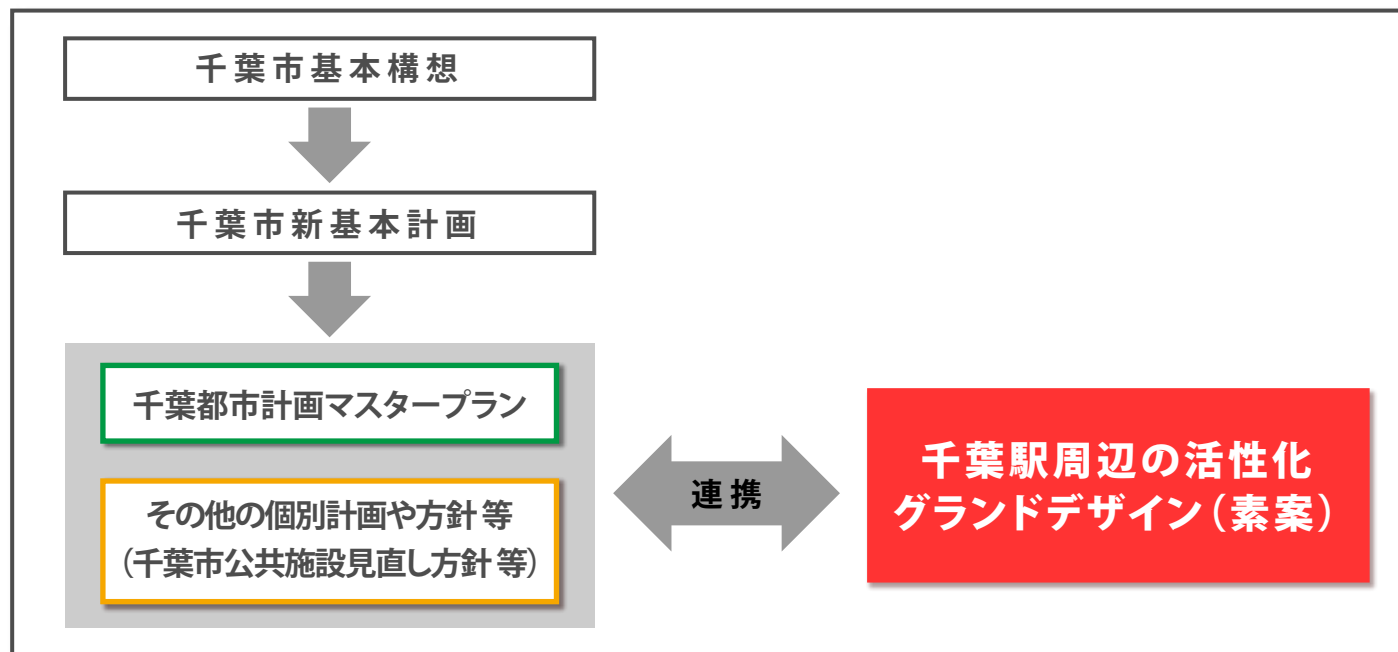
策定にあたっては、千葉駅周辺の現状や価値・課題等を浮き彫りにし、活性化のための方向性や狙いを示すとともに、将来像実現のため、優先順位を付けた整備プログラムなども合わせて整理しています。このグランドデザインでは50年先の未来をイメージして、概ね20年先の将来像を描いています。

今後、まちの将来像をまちづくりに関わる全ての人が共有することで、多様な主体が連携・協働したまちづくりを進めていきたいと考えています。



## ■ グランドデザインの位置づけ

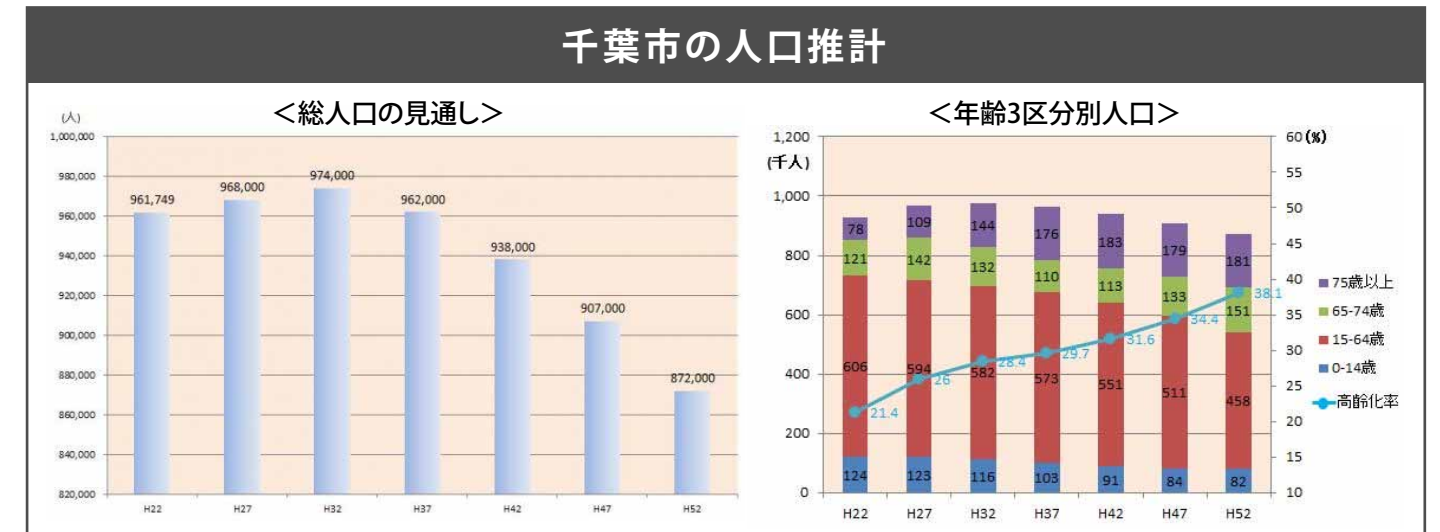
千葉駅周辺の活性化グランドデザインは「千葉市基本構想」や「千葉市新基本計画」で示されている本市のまちづくりの方針を受け、「都市計画マスタープラン」やその他の個別計画や方針等（千葉市公共施設見直し方針等）と整合・連携を図りながら、千葉駅周辺の活性化に向けた方向性を定めるものです。



## ■ 現状分析等

### <人口>

千葉市の人口は今後も増えることが予想されるが、平成32年をピークに減少に転じる見込みである。また、年齢3区分別人口では、年少人口及び生産年齢人口が減少するとともに、高齢者人口は増加することから、人口減少が緩やかで年代構成のバランスのとれた社会を築くことが必要であると考えています。



### 課題

千葉市の総人口の将来的な減少と情報発信力の高い若年層の将来的な減少

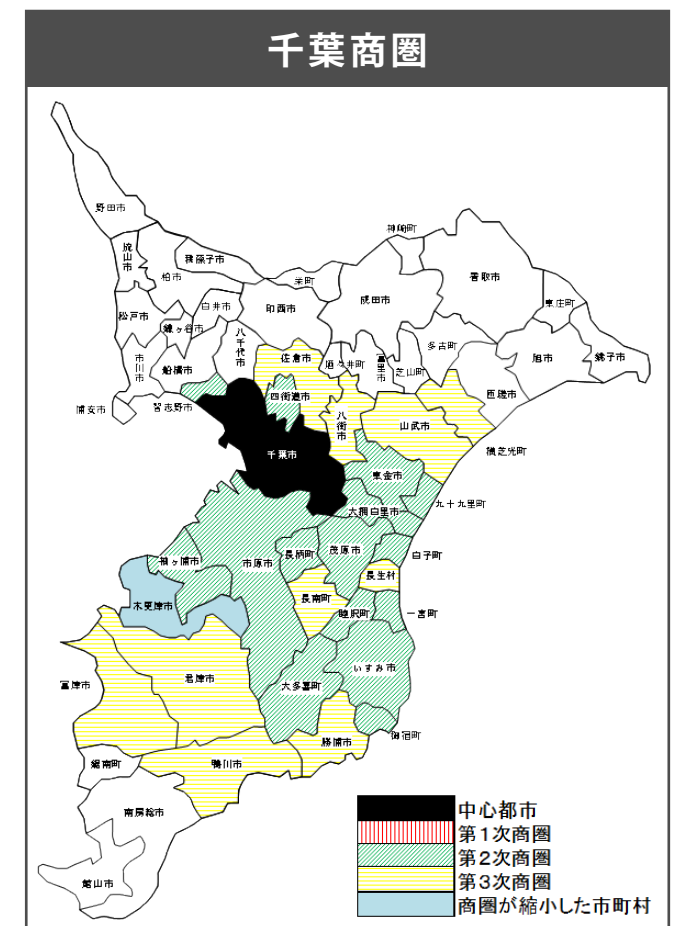
### <商業>

千葉県内6,000人に対し、千葉駅の利用実績についてアンケート調査を行ったところ、千葉駅の利用実績は県南部（内房・外房エリア）や北東部からは約9割となっているものの、東京湾沿いの西部では約8割、北西部からは約6割にまで落ち込む結果となりました。

また、商圈環境も船橋商圈、成田商圈、木更津商圈などで拡大の動きがあり、木更津市は千葉商圈外となっていることから、商業環境の競争激化と商業環境求心力の低下が課題となっています。

### 課題

商業環境の競争激化と  
商業環境の求心力低下





# 千葉駅周辺の活性化グランドデザイン(素案)

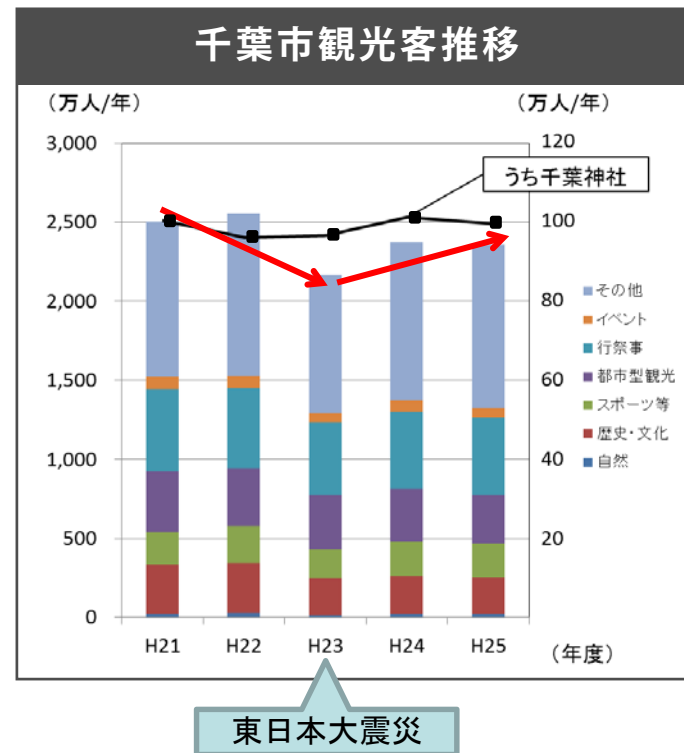
## <観光(インバウンド)>

観光客数は、東日本大震災前の水準まで回復してきており、一部の歴史・文化施設では増加傾向となっています。

また、日本政府観光局(JNTO)によると、平成27年1～9月の訪日外国人観光客数が1,448万人となり、過去最高だった平成26年の1,341万人を9か月で更新するなど、インバウンドの増加は顕著です。

一方で、千葉県観光入込調査によると、平成25年の訪日外国人宿泊客数は約143万人で、うち千葉市を含む千葉地域※は約13.5万人にとどまっていることから、まだまだインバウンドを取り込みきれていないと考えられます。

※千葉地域：千葉市、市原市、八千代市、習志野市



## ◆地域別の外国人宿泊客の状況(人数)

(単位:千人泊)

	千葉	東葛飾	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	合計
H25	135	96	1,176	0	1	0	0	1	3	22	1,434
H24	144	92	1,214	0	1	0	0	2	3	22	1,479
H23	69	75	878	0	1	0	0	0	2	20	1,045
H22	98	134	1,280	0	1	0	1	0	5	41	1,561

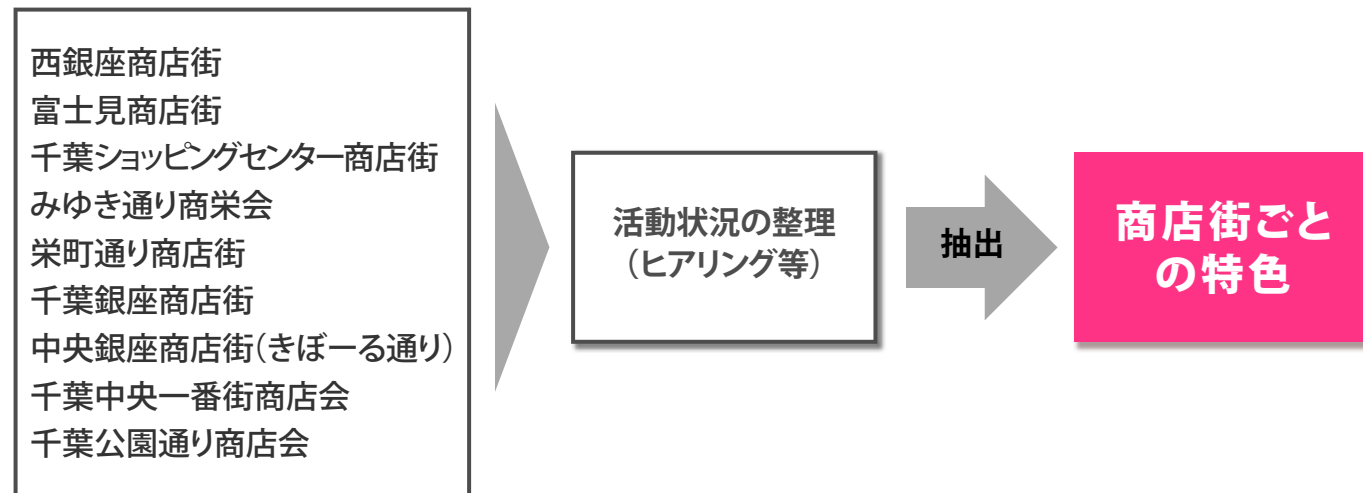
(出所)千葉県観光入込調査報告書

## 課題

市や駅周辺の施設を訪れる観光客の減少とインバウンドの強化

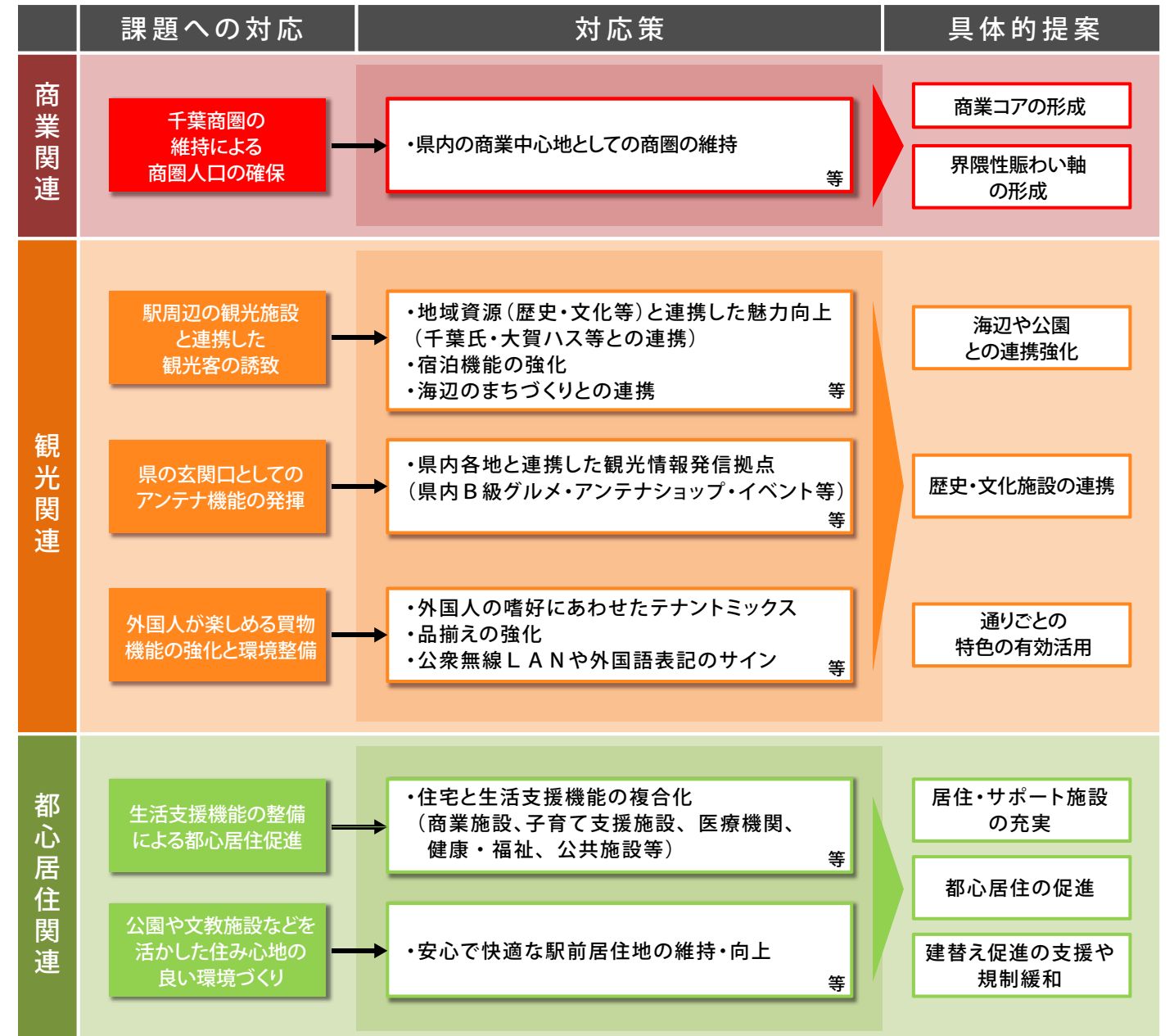
## <商店街>

千葉駅周辺には複数の商店街が形成されており、駅周辺の活性化を進めるためには各商店街の特色を活かしたまちづくりを進める必要があります。そこで、各商店街へのヒアリング等を通じて、現在の活動状況についてまとめ、さらに、活動状況を踏まえた今後の方向性を示唆する特色についても整理します。



## ■ 活性化に向けた課題への対応と対応策及び具体的提案

現状分析等より、千葉駅周辺の活性化に向けた課題への対応と対応策及び具体的提案を、商業、観光、都心居住の3つに分類し、整理します。



## ■ まちづくりの方向性

駅・駅ビルの開業による東エリア・西エリア・北エリアの歩行環境・回遊性の充実と併せて、千葉駅周辺の活性化のために解決されるべき課題と、その対応方針を踏まえた活性化のための「まちづくりの方向性」として次の通り、全体の方向性の他、エリアごとの特性を踏まえた方向性の整理を行います。

### <エリアごとの特性>

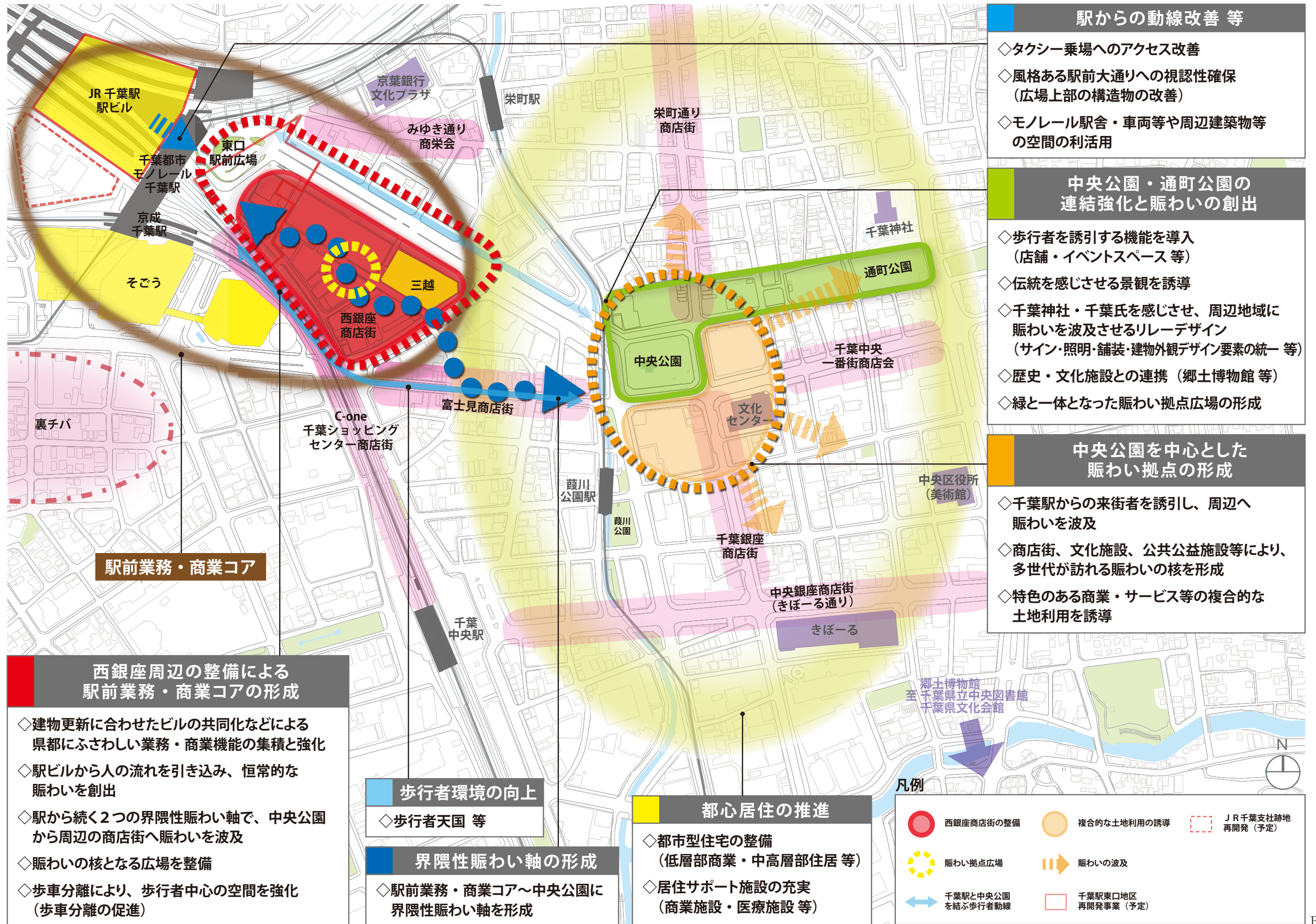
東エリア	千葉駅周辺における業務・商業の集積地であり、特色ある商店街や歴史・文化、観光資源を備えたエリア
西エリア	千葉駅の開業に併せて回遊性の向上が見込まれ、西口地区再開発事業等により、生活支援機能の充実が図られつつある、臨海部への玄関口
北エリア	公共施設等が充実した閑静で住みよい居住環境と、駅にほど近く、四季の自然や水辺とふれあい等の観光要素を持つ総合公園を備えたエリア







# まちづくりの方向性（東エリア）





# まちづくりの方向性（西エリア）

## 利便性の高い環境の整備

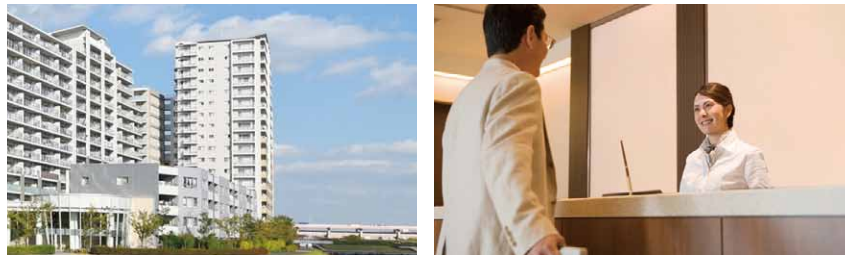
- ◇居住サポート施設の充実  
（商業施設・医療施設・スポーツ施設・保育施設 等）
- ◇都市型住宅の整備（中高層部住居 等）
- ◇ホテル



医療サポート

子育て支援

スポーツ施設



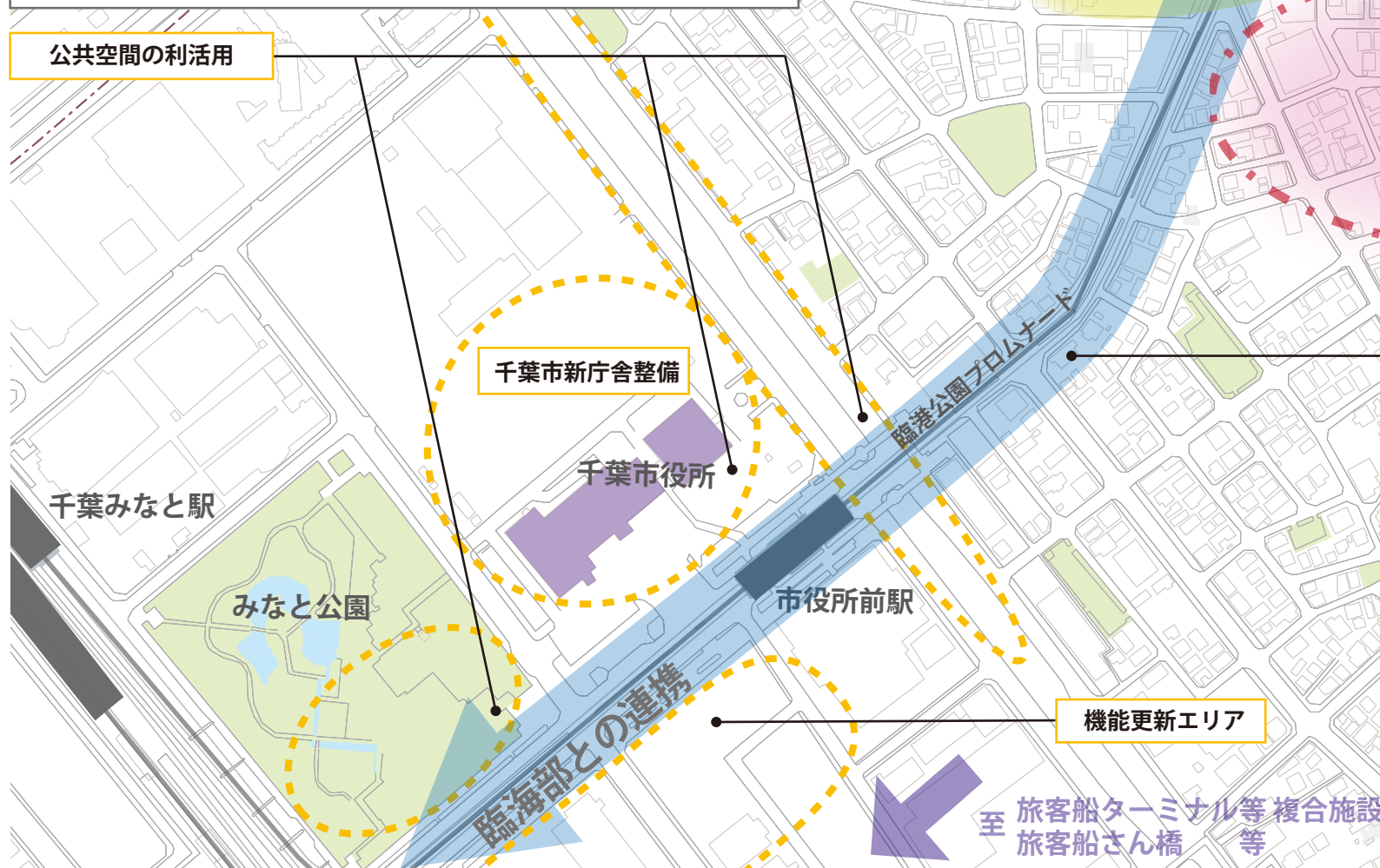
都市型住宅（中高層部住居 等）

ホテル

## 都心居住の推進

- ◇多様な住まい方の選択と、戸建から共同住宅への更新  
なども見据えた居住機能の導入

### 公共空間の利活用



千葉市新庁舎整備

千葉市役所

市役所前駅

機能更新エリア

至 旅客船ターミナル等複合施設  
旅客船さん橋 等

### 凡例

- 西口駅前広場
- 駅前商業・業務コア
- 駅構内を含めた回遊動線
- 千葉駅西口地区再開発事業
- J R千葉支社跡地再開発(予定)

## 商業機能等の充実

- ◇JR千葉駅駅舎・駅ビルの建替え工事
- ◇千葉駅西口地区第二種市街地再開発事業(A工区)  
(商業施設・ホテル・事務所 等)
- ◇千葉駅西口地区第二種市街地再開発事業(B工区)  
(病院・スポーツ施設・保育施設・商業施設 等)
- ◇建替えや再開発等による歩行環境・回遊性の充実



イメージパース



ウェストリオ



イメージパース

## JR千葉支社跡地再開発(予定)

- ◇周辺との一体的な整備

## 賑わいの創出に向けた取組

- ◇裏チバの形成  
(レストラン・バーなどの个性的・隠れ家的スポットの醸成)
- ◇駅前広場の活用  
(西口マルシェなどのイベント等)
- ◇情報発信  
(WEB・広告・イベント 等)



個性的な飲食店



ちーバル

## 千葉中央港との連携

- ◇歩行者空間等の整備  
(歩道サイン・統一テーマを持った舗装)
- ◇臨港公園プロムナード沿いの賑わい誘導  
(公共空間の利活用)
- ◇海を感じる景観づくり
- ◇情報発信  
(WEB・広告・イベント 等)
- ◇千葉駅～臨海部間を繋ぐ  
交通手段の確保  
(バス・モノレール・レンタサイクル等)



海を感じるイベント



情報案内



# まちづくりの方向性（北エリア）

## 住み心地の良い環境の整備

- ◇都市型住宅の整備（低中層住宅等）
- ◇住みたくなる街へ向けた景観・集景整備  
（散歩道・ランニングコース・舗装・植栽  
・電線地中化・歩道照明灯・案内標識 等）
- ◇エリア防犯性能の向上  
（監視機能、情報連絡機能を備える街路灯）



都市型住宅（低中層住宅等）



散歩道・ランニングコース

## 図書館と千葉公園の連携による 文教空間の活用

- ◇公園から図書館に行き  
やすいアプローチの整備



イメージ

## 駅前の高度利用の促進

- ◇居住サポート施設の充実  
（生活便利商業施設・  
医療施設・スポーツ  
施設・保育施設 等）



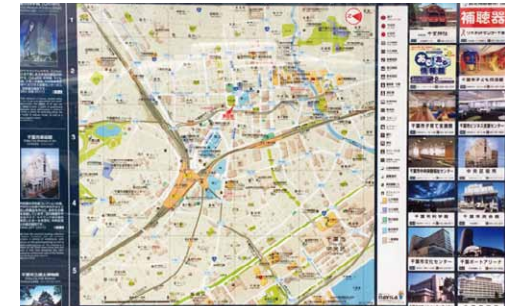
住宅 + 生活便利商業施設

## 千葉公園の再整備と 周辺の回遊性の強化

- ◇公共施設の再編・再配置を含んだ、  
千葉公園の再整備
- ◇千葉公園・文教施設等との連携
- ◇千葉公園へ続くアプローチ  
としての景観形成  
（公園へ続く通りの緑化推進）  
（大賀ハスを感じさせる案内表示  
・サイン等によるリレーデザイン）
- ◇回遊ルートの設定  
（隠れ家的店舗との連携等）
- ◇災害時の防災性能の強化  
（北口からの避難誘導の促進）



通りの緑化と魅力ある店舗の連続



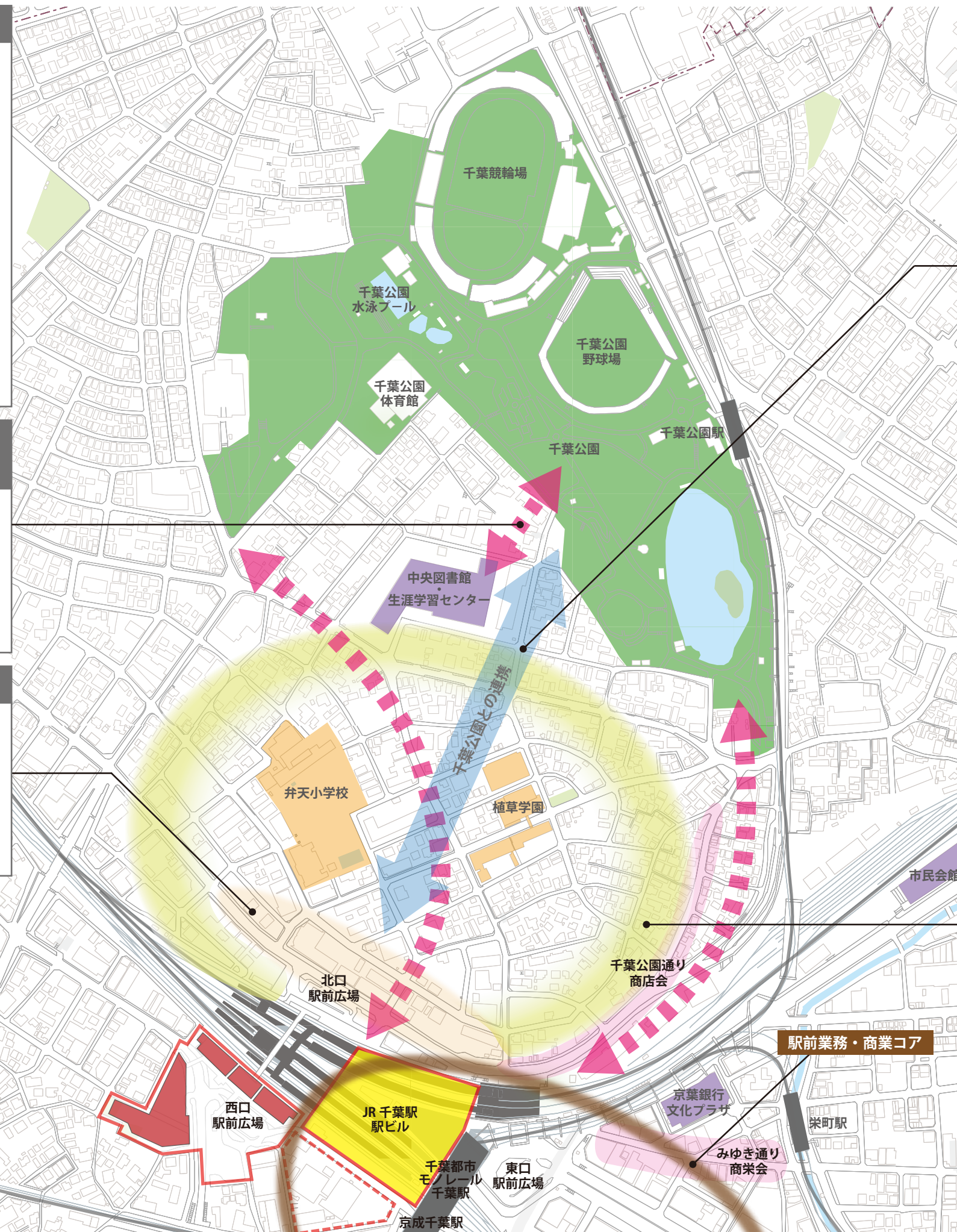
回遊ルートの設定

## 都心居住の推進

- ◇良好な環境を維持した質の高い  
居住機能の導入

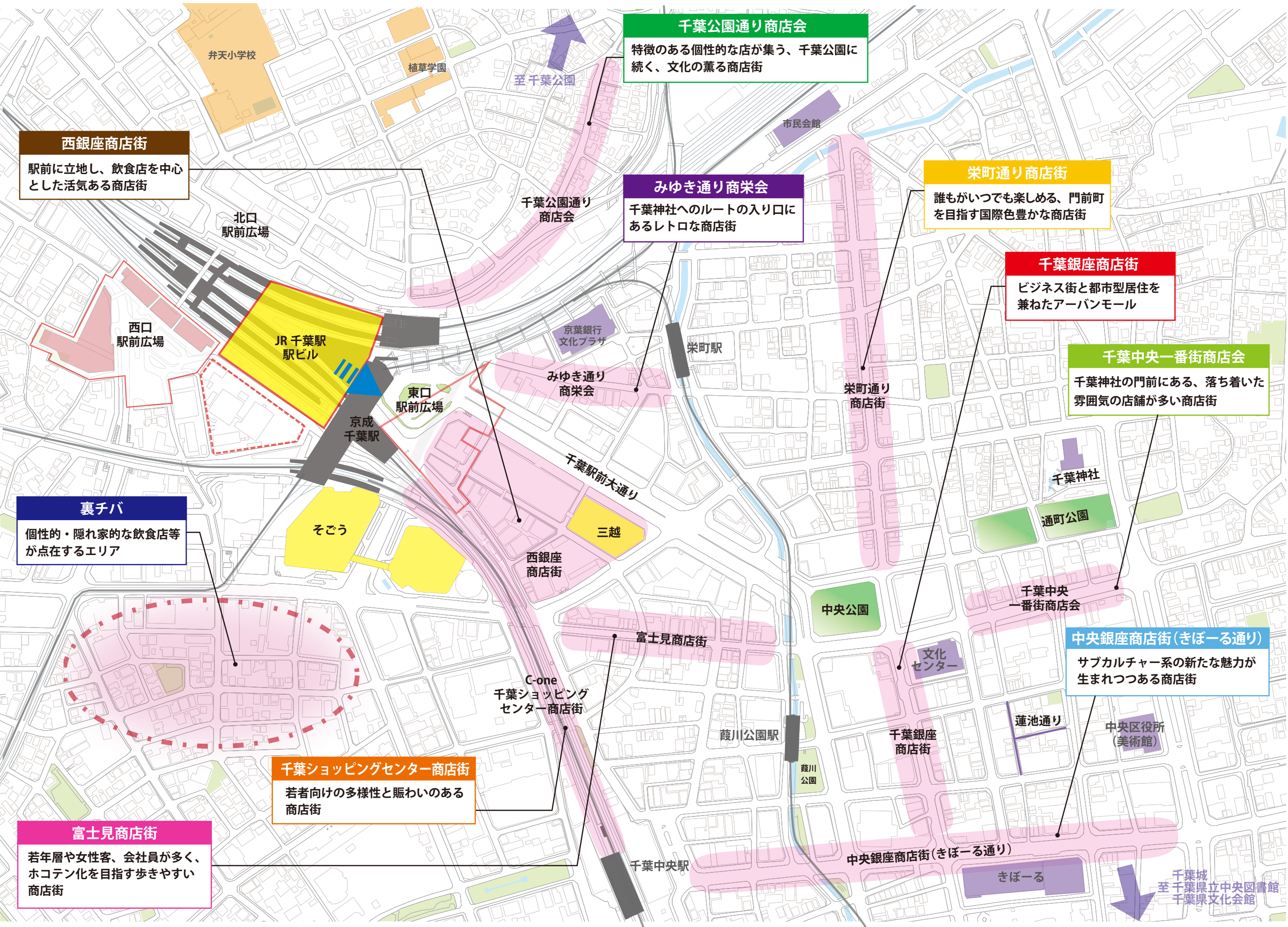
### 凡例

- アプローチの整備
- 千葉駅西口地区再開発事業
- J R千葉支社跡地再開発（予定）





## 千葉駅周辺の商店街ごとの特色



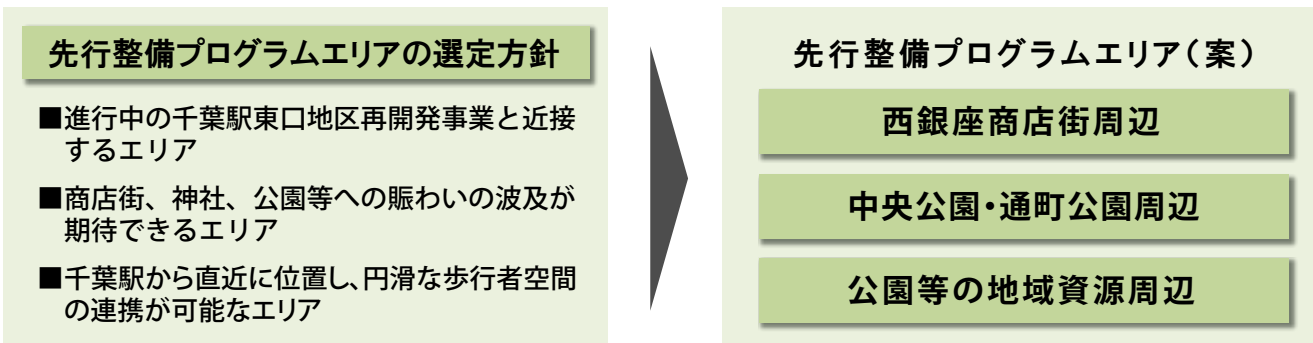


## ■ 先行整備プログラム

グランドデザインとして示した将来像を実現するためには、長期的視点に立ちつつ、骨格となる整備については優先的・段階的に進める必要があります。

そのため、活性化の核となる整備の基本的な考え方は、右図の通りとし、次の2点に該当する事業を先行整備プログラムとして位置付けます。

- また、対象エリアは基本的な考え方を鑑みて、次の通りとします。

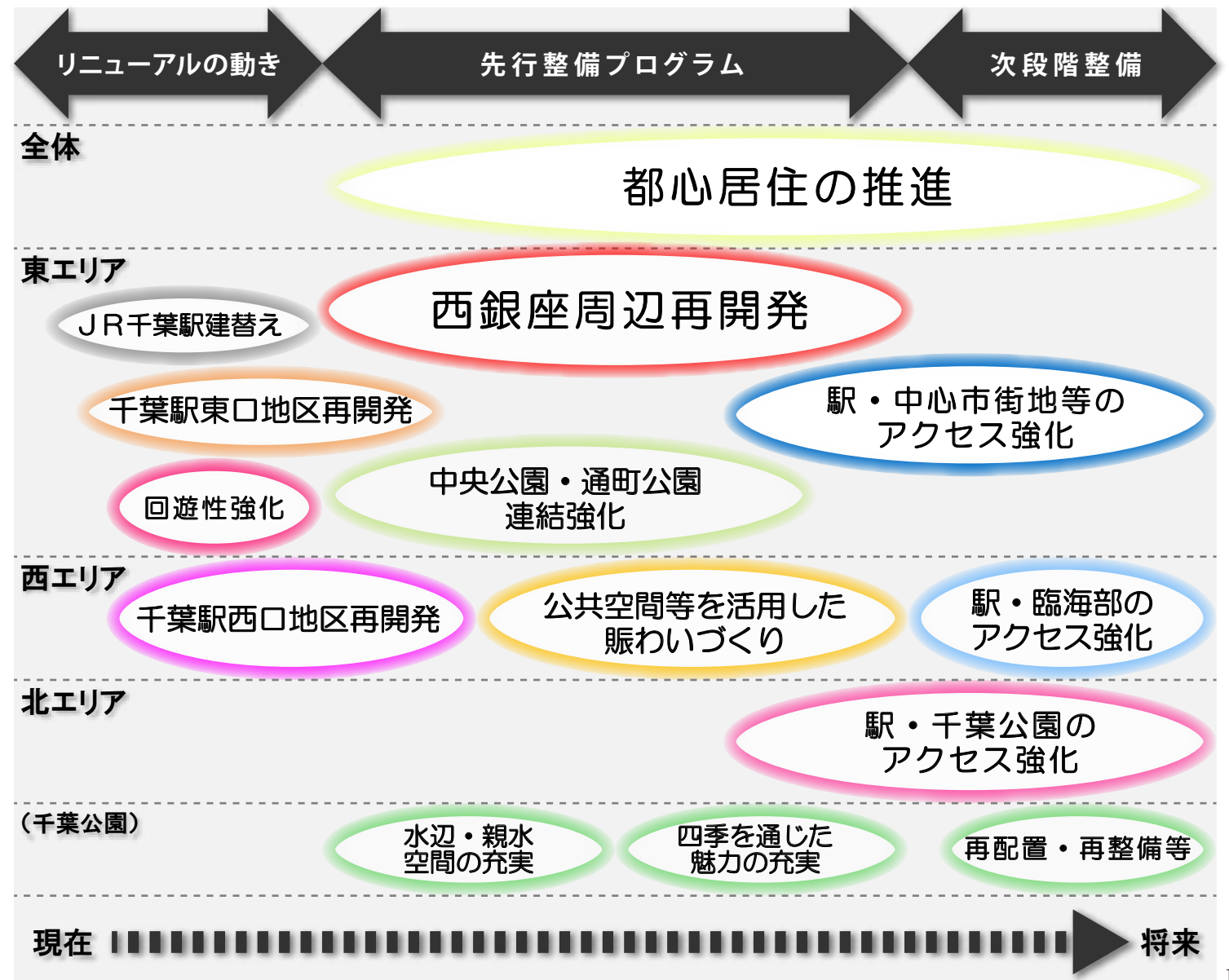


J R千葉駅の建替えにより、西口を中心とした駅全体の歩行環境・回遊性の充実が見込まれる中、グランドデザインは、現在進行中の千葉駅周辺のリニューアルを契機として、施設整備やエリアに優先順位をつけ、段階的に進行していきます。

まず先行整備プログラムでは「引込む魅力の向上」を実現し、次段階整備として「つなぐ軸の強化」を行います。「つなぐ軸の強化」の取組内容としては、東エリアでは2つの先行整備プログラムをつなぐため、また西エリア、北エリアでは、それぞれ臨海部、千葉公園と駅とのアクセス強化のため、サインや照明・舗装等によるリレーデザインや通り沿いの賑わい創出などによってアプローチ性を高めます。

また、北エリアでは、公共施設の再配置を含んだ千葉公園の再整備を推進します。

全体の進行イメージやエリアごとのグランドデザインについては、下図に示します。





## 小規模広場案

千葉駅と中央公園、千葉神社周辺（歴史文化エリア）を結ぶシンボルロードを形成  
千葉駅から来街者を誘引する界隈性あるエリアの形成

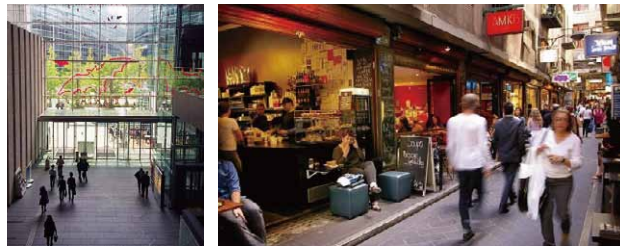
### ●界隈性のある賑わい軸による吸引力の強化

- ・歩行者中心の賑わい軸の形成



界隈性のある建物群と歩行者中心の賑わい

- ・賑わい軸へとつながる歩行者空間



屋内貫通通路イメージ

路地イメージ

### ●小規模広場（約 100 ～ 500 m<sup>2</sup>程度）を分散配置し界隈性のある賑わいをリレーさせる（大規模イベント等は中央公園で）

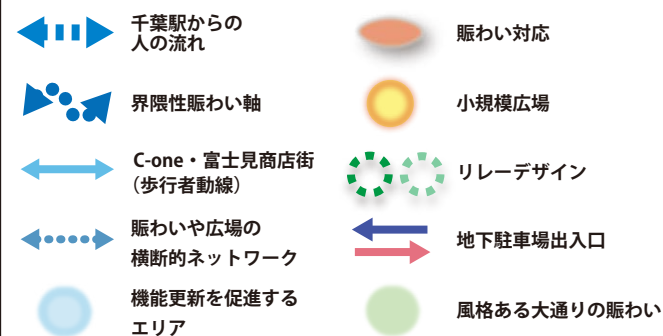
- 例）シーズンイベント（ビアガーデン等）パフォーマンス、ランチバス 等



小規模広場のイベントイメージ

広場イメージ

### 凡例



### ●千葉駅からの人の流れの強化

- ・駅から東口エリアに直結する歩行者動線の検討

例）駅前広場の構造物の撤去

### ●駅前大通りの歩車道の効果的な利活用

- ・構成の見直し等により、地下駐車場への出入口を整備
- ・地下駐車場の整備（駅前大通り下または、西銀座商店街）

### ●富士見一丁目エリアへの波及

- ・ポテンシャルを活かした機能更新  
例）業務機能の更新  
都市型居住の促進 等
- ・沿道の機能更新と併せた賑わいの波及  
例）千葉神社へ続く回遊動線の検討（ゲートの検討、低速エコ交通 等）  
駅前大通りのイベントとの連携 等

### ●リレーデザインによる賑わいの波及

- ・賑わいの連続性の強化



わかりやすいサイン

シンボルツリー

アトリウムの賑わい



特徴ある個店が並ぶ通りイメージ



通りの賑わい対応イメージ



# 中央公園・通町公園エリア

## 中央公園・通町公園の連結強化と賑わいの創出

### ●地域に親しまれる通町公園の整備

#### ・公園の賑わい機能の強化

- 例) 千葉県の特産品販売店  
(B級グルメ・観光案内等)
- 例) 商店街のまちづくり活動スペース  
(創作コラボレーション等)
- 例) ファミリー + 子供の活動スペース
- 例) アクティブシニアの活動スペース

#### ・神社繁忙期に対応できるフレキシブルなスペース

- 例) 初詣・節分祭・グルメフェス等



特産品販売店のイメージ



まちづくり活動のイメージ



アクティブシニアの活動イメージ



イベントイメージ

### ●賑わいを波及させるリレーデザインの検討

- ・サイン
- ・街灯
- ・オープンスペース
- ・石畳
- ・建物外観デザイン要素の統一等
- ・昔ながらの通りの風景(黒塀など)の再現等



通りのイメージ



黒塀(現況)

### ●まちを活性化させる交流サービス

#### ・来街者へのおもてなし対応

- 例) 外大生による外国人観光客対応(通訳)
- アクティブシニアによる
- 「(仮)千葉の歴史語りべ活動」等



外国人への観光案内対応

### ●周辺との回遊性強化

#### ・まちの回遊性を高める空間等の工夫

- 例) 周辺とリレーするオープンスペースの整備
- プロムナードからの低速エコ交通との連携等

#### ・情報発信

- 例) 外国語対応の案内サイン



低速エコ交通のイメージ

### ●参道を感じさせる景観デザイン

#### ・参道のような軸性と賑わい・界限性の共存

- 例) 参道のような舗装・玉砂利・雨にぬれない滞留空間・緑等
- 例) 千葉神社への入口を示唆するゲートの整備

#### ・参拝しやすい空間を整える

- 例) 和風庭園の整備



参道のような軸性のイメージ



賑わい・界限性のイメージ



ゲートのイメージ



和風庭園のイメージ

### ●中央公園を中心とした賑わい拠点の形成

至 千葉駅

富士見商店街

中央公園

通町公園

千葉中央  
一番街商店会

文化センター

千葉銀座  
商店街

至 きばーる

凡例

